㈱ ミ ダ ッ ク は ま な 静岡県浜松市西区大山町 3564-2

石綿含有仕上途材について

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、今回「石綿含有廃棄物等処理マニュアル」が改訂されたことにより、石綿含有仕上 塗材の取り扱いが、廃石綿等から石綿含有廃棄物へと実質的に緩和されました。

しかしながら、飛散対策として一部廃石綿等に準じた取り扱いを求められているため、廃 石綿等の受け入れを行っていない遠州クリーンセンター及び浜名湖クリーンセンターでは 施設管理の都合により受入を行うことができません。

ご不便をお掛けいたしますが、諸般の事情をご賢察の上、ご理解とご協力を賜りますよう 宜しくお願い申し上げます。

敬具

<参考資料>

4-1 石綿含有仕上塗材について①

- ・仕上塗材は、建築物の内外装仕上に幅広く用いられている左官材料である。
- 昭和40年頃~平成11年頃の仕上塗材には、石綿が添加されているものもある。
- 古くは吹付け工法のみだったが、昭和50年頃からローラー塗りが行われるようになった。
- なお、断熱材、耐火被覆材、吸音材等の用途で用いられている吹付け石綿は、左官材料として用いられている仕上塗材とは異なる。
- 石綿含有仕上塗材の石綿含有量は概ね0.1~5%以下(吹付けパーライト及び吹付け パーミキュライトを除く。)となっている。

<仕上塗材施工の例>





※2019年4月12日 環境省報道発表資料からの抜粋

お問い合わせ先 ㈱ミダック 担当営業所